

2020年度休眠預金等活用事業 実行団体 事業計画書

提出日 年 月 日

CCF_休募_20004

事業名	
-----	--

資金分配団体	資金分配団体名(一般財団法人筑後川コミュニティ財団)を記載してください。	
実行団体		コンソーシアムの有無

申請助成額	
-------	--

優先的に解決すべき社会の諸課題

皆さんの計画はどれに当てはまるでしょうか? 該当項目にレ(チェック)をお願いします。

領域	分野		
<input type="checkbox"/>	1) 子ども及び若者の支援に係る活動		<input type="checkbox"/> ①経済的困窮など、家庭内に課題を抱える子どもの支援
<input type="checkbox"/>	2) 日常生活又は社会生活を営む上での困難を有する者の支援に係る活動		<input type="checkbox"/> ②日常生活や成長に困難を抱える子どもと若者の育成支援
<input type="checkbox"/>	3) 地域社会における活力の低下その他の社会的に困難な状況に直面している地域の支援に係る活動		<input type="checkbox"/> ③社会的課題の解決を担う若者の能力開発支援
			<input type="checkbox"/> ④働くことが困難な人への支援
			<input type="checkbox"/> ⑤社会的孤立や差別の解消に向けた支援
			<input type="checkbox"/> ⑥地域の働く場づくりの支援
			<input type="checkbox"/> ⑦安心・安全に暮らせるコミュニティづくりへの支援

SDGsとの関連: 貴団体のお考えをお聞かせください。

ゴール	ターゲット
<p>事業に関連するSDGsを別シート「SDGsについて(参考資料)」をもとに選択してください。</p>	<p>左で選択したSDGsに連動してターゲットが選択できます(先にゴールを選択しなければターゲットは表示されません)。事業に関連するターゲットを選択してください。</p>

実施時期	年 月 ~ 年 月	直接的対象者	事業により直接的に便益を受ける人々や集団、組織を記載ください。	間接的対象者	事業により間接的に便益を受ける人々や集団、組織を記載ください。
対象地域					

I. 事業の概要・背景

(1) 事業の概要	(3) 課題の原因分析
(2) 解決しようとする社会課題	(4) 課題の解決方法

Ⅱ. 事業設計

(1) 中長期アウトカム	
▼▼▼(対象地域)において、□□(対象グループ等)が★★★された地域・社会になる。	事業の結果、中長期的に対象グループが関係する社会・コミュニティやそれを取り巻く環境がどのように変化・改善されることを期待するかを記載してください。

(2) 短期アウトカム	(3) アウトプット
▼▼▼(対象地域)において、○○(アウトプット)により、□□(対象グループ)が◎◎◎(短期アウトカム)された状態になる。	
事業の結果、短期的に（事業終了時まで）に、対象者グループが関係する社会・コミュニティやそれを取り巻く環境がどのように変化・改善されることを期待するか記載してください。	左記の（2）短期アウトカムを達成するためのアウトプットを記載してください。 ※アウトプットとは事業実施による具体的な成果・結果のこと

(4) 活動	実施時期
【アウトプット1に対する活動】 1-1. XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX 1-2. XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX 2-1. XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX . .	1-1. ○○年○月～○月 1-2. ○○年○月～○月
(3) アウトプット（事業実施による具体的成果）を達成するための具体的な活動について記載してください。	

「Ⅱ. 事業設計」と「Ⅲ. 社会的インパクト評価」については以下のリンクの「評価指針」も参考にして、ご記載ください。

Ⅲ. 社会的インパクト評価の実施時期及び評価の方法について

	事前評価	中間評価	事後評価
実施時期			
実施体制			
必要な調査			

公募要領「15. 事業の評価」や筑後川コミュニティ財団の評価計画書を参考にしながら記載してください。

Ⅳ. 事業の持続可能性について

持続可能性に関わる事業の収益化、制度化、資金調達力の強化、組織の基盤強化、事業を取り巻く環境設定などをどのように構築していくかについて記載してください。

Ⅴ. 進捗管理

事業の進捗管理について公募要領「14. 選定後について」を参考にしながら記載してください。

Ⅵ. リスク管理

事業を行う上で想定されるリスクについてどのように管理していくか記載してください。

Ⅶ. 事業の実施体制と従業員の役割

実施体制	
従業員の役割	

Ⅷ. 広報戦略および連携・対話戦略

広報戦略	
連携・対話戦略	

Ⅸ. 申請事業に関連する主な実績